

CASBEE® 広島

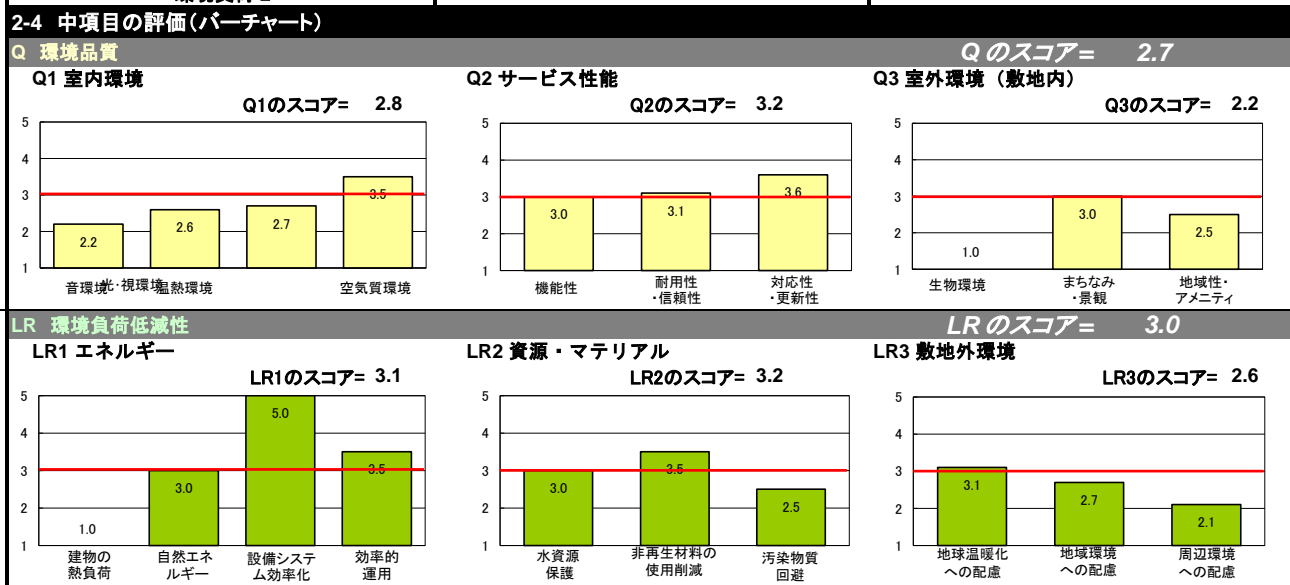
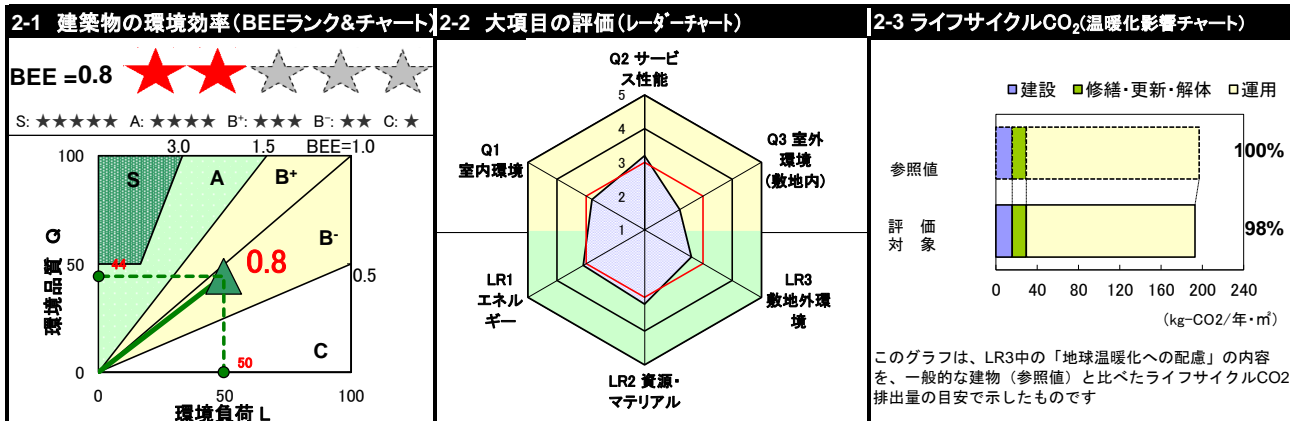
(2010年ver. 1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島橋上駅	階数	地上4F
建設地	広島市南区松原町679番16,他	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	9,104 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	7,300 時間/年
建物用途	事務所、物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年2月27日
敷地面積	65,012 m ²	作成者	中西啓晴
建築面積	27,487 m ²	確認日	2018年2月27日
延床面積	23,642 m ²	確認者	高見 豊



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 1.6	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 / / ERR=36.3 / 各種エネルギー消費量を年間に渡り消費内訳を把握し確認する / 雑排水利用施設あり / 既存躯体一部利用 / リサイクル資材(再生骨材の路盤材利用、陶磁器タイル)を採用 / 躯体と仕上材が容易に分別可能となっている /	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐車場、駐輪場及び管理用の荷捌き場を設けている /	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される